

# EAGLES

## CONTENTS

**使用レコード** 2

**譜面の見方** 4

**TAKE IT EASY**／テイク・イット・イージー 5

**WITCHY WOMAN**／魔女のささやき 14

**THE BEST OF MY LOVE**／我が愛の至上 22

**ONE OF THESE NIGHTS**／呪われた夜 30

**LYIN' EYES**／いつわりの瞳 38

**TAKE IT TO THE LIMIT**／テイク・イット・トゥ・ザ・リミット 51

**HOTEL CALIFORNIA**／ホテル・カリフォルニア 58

**LIFE IN THE FAST LANE**／駆け足の人生 72

**I CAN'T TELL YOU WHY**／言い出せなくて 84

**HEARTACHE TONIGHT**／ハートエイク・トゥナイト 93

Front Cover Photo by Koh Hasebe/Music Life

It shall be unlawful to publish, sell, or distribute this copy outside of Japan.

# TAKE IT EASY

テイク・イット・イージー

全体を通して、6弦や12弦のアコースティック・ギターが8分音符でストロークしている軽快なカントリー・タッチの曲だ。この曲は、G以降、譜面では省略してあるが、コードネーム通りに単純にストロークしているだけなので問題はないだろう。リンクトリック・ギターは、すべてナチュラルなサウンドでの演奏だ。上段のE.G.1は、少しヴィブラートのようなものがエフェクターとしてかけられているようだ。コーラス系のアタッチメントを使うと良いだろう。GからのE.G.2は、軽いピッキングでコード・バッキングを行なっている。これは、音を切らずに伸ばしながら弾くのがポイントだ。GからはE.G.1が単音によるリフ、E.G.2がコードという組み合わせになっている。フィンガリング・ポジションを工夫すれば、1本のギターで、E.G.1、2両方の音をオーバーすることも可能だ。余裕があればトライしてもらいた

い。Gはギター・ソロだ。ここはカラッとしたクリアなサウンドで弾いている。スライドや、チョーキングを多用しており、2音のフレーズが多く出てくる。フレーズがとぎれることのないよう、流れるように弾いてもらいたい。この曲では後半、バンジョーも重ねて入れられている。16分音符によるバンジョー特有のフォー・フィンガー・ピッキングだ。これはスペースの都合上省略させてもらった。レコードでは、ギターだけでもかなりの数を入れられており、すべての音を譜面に記すことは不可能なのであからず。この曲でのドラムとベースは、非常にシンプルな8ビート・パターンを弾いている。スネア・ドラムは、軽いサウンドで、決してハデにならないように叩くと良いだろう。ベースも、必要以上に音を伸ばさないで、軽快なノリでプレイしよう。

The musical score for "Take It Easy" consists of five staves. The top staff is for the Vocal part, starting with an Intro section in G major. The second staff is for GUITAR I, featuring a mix of chords and single-note melodic lines. The third staff is for GUITAR II and ACCO. GUITAR, showing complex strumming patterns with various fingerings and muting techniques. The fourth staff is for the BASS, providing harmonic support with sustained notes and bass lines. The bottom staff is for the DRUMS, which play a simple 8-beat pattern throughout the piece.